

みんなでつくる魅力あるまち・ぎなん



ぎなん

議会だより

第 55 号

令和6年6月議会
9月1日発行



力をあわせて!

特集企画

町長インタビュー P2

委員会等の構成及び説明 P3
羽島郡町村議会議員総会

定例会結果 P4

定例会質疑・討論 P5

一般質問「ここが、聞きたい」 P6～15

まちの笑顔を紹介!「VOICE」 P16

ぎなん議会だよりは
Web上でも検索できます

YouTube 岐南町議会
公式チャンネル



ぎなんぎかいだより

検索

マチイロ
マチを好きになるアプリ



委員会等の構成及び説明

岩田晴義氏・後藤友紀氏の議員辞職に伴う岐南町議会議員補欠選挙において、加藤雅浩議員・広瀬恵理子議員が当選されました。それに伴い、委員会等の異動を行いました。

※委員会とは、議会内部に複数の組織を設け、各組織における分担を決め審査をすることで、議会を能率的・効果的に運営するために設置されている審査機関のことです。

常任委員会	総務住民委員会・福祉土木委員会のいずれかに議員は所属します。
議会運営委員会	議会が公正円滑に運営されるように協議し議長の諮問に応じるほか、議案・請願・陳情などの常任委員会への振り分けを審議します。
広報特別委員会	議会情報を各家庭にお届けするために「議会だより」を年4回発行しています。
監査	財務事務が適正に執行されているかチェックします。

総務住民委員会				
総務部・総合政策部・住民部・教育委員会等を担当				
委員長 渡邊 憲 司	副委員長 松本 暁 大	委員 櫻井 明	委員 松原 浩 二	委員 広瀬 恵 理 子
福祉土木委員会				
福祉部・土木部を担当				
委員長 長谷川 淳	副委員長 木下 美 津 子	委員 三宅 祐 司	委員 村山 博 司	委員 加 藤 雅 浩
議会運営委員会				
委員長 木下 美 津 子	副委員長 三宅 祐 司	委員 渡邊 憲 司	委員 長谷川 淳	
議会広報特別委員会				
委員長 村山 博 司	副委員長 渡邊 憲 司	委員 松本 暁 大	委員 長谷川 淳	委員 広瀬 恵 理 子
監査				
委員 松原 浩 二				

※赤字は新任です

羽島郡町村議会議員総会

令和6年6月28日(金)

第68回羽島郡町村議会議員総会が、来賓に後藤友紀 岐南町長、古田聖人 笠松町長をお迎えし、岐南町役場において開催されました。

はじめに自治功労者表彰(議員在職)として、笠松町議会の田島清美議員(24年)、川島功士議員(24年)、尾関俊治議員(16年)が表彰されました。(※今年度は岐南町議会議員の表彰はありません)

記念講演は、社会政策課題研究所 所長 江崎禎英氏 をお招きし、【ふるさとの「今」を考えるー魅力ある岐阜県の未来に向けてー】を演題に、「失われた30年」と言われ、自信を失いつつある日本が実は海外からの評価は決して低くはないということ、岐阜県の魅力を見つめ直し、ふるさとの自信と誇りを取り戻すために何を守り、何を変えていくべきなのかについて考えるヒントをご講演いただきました。



特集企画
町長インタビュー

4月14日に行われた岐南町長選挙で当選された後藤友紀町長は、岐南町政史上初の女性町長ということで注目度も増しています。そんな後藤町長にインタビューをしてきました。

一町長として約3カ月たちましたが、感じているやりがいや難しさは

4月15日に就任して、休むことなく全力で走り続けています。「岐南町を変えたい」と思っている人は、想像よりも多いと感じています。それだけ私への期待も大きいと思いますので、もっと住みよい町にするため、230人の職員と力を合わせてまちづくりを進めています。住民一人ひとりの置かれている境遇が異なる中で、この町の将来を見据えかじ取りをするのはとても難しいことですが、やりがいもあります。まちづくりは総力戦です。岐南町はポテンシャルが高い町なので必ず良い方向へ導きます。

一任期4年のうちで成し遂げたいことは

まちづくりのエンジンとなる役場の職場環境を改善し、私の思い(公約)を一つ一つ形にしていきます。その過程では、だれの目から見ても明らかな根拠を示し、事業を推進するときも、事業を見直すときも、住民の声を大切にしたいと考えています。まちづくりの主役は住民の皆様です。

一女性首長として求められていると感じることはありますか

あります。選挙戦でも強く感じていました。もちろん男性と女性が争う構図ではなく、男性中心の政治が見落としてきたものの中に、大切なものやこれからの社会に必要なものがあるのではないかと思うのです。自分だけの立場から不満を言い合うのではなく、腰を据えて対話し、相手を理解し議論を深める、そんな開かれたまちづくりを目指したいと思います。



一女性の首長や議員が増えて欲しいという思いは

もちろんあります。町議会議員の頃からずっとその思いはありました。家庭と仕事の両立などまだハードルは高いですが、政治を志す人への応援の仕方も確実に変化しています。女性の首長や議員がもっと増えれば、閉塞感を打ち破る方向へ社会は変わっていくと思います。それに同志が増えることは何より心強いです。

一家庭と仕事の両立とありましたが、基本的な一日のルーティーンは

毎朝5時半に起床し、洗濯をしながら朝食の準備、子どものお弁当を作った後に再び洗濯をしつつ朝食を食べます。
家族を送り出した後、8時半には役場に登庁し公務に従事、夜に公務が入っていなければ17時半位に帰宅します。
帰宅後は3度目の洗濯をしながら夕食の準備、夕食後は買い物や掃除をし、23時には就寝するようにしています。

議会と行政は車の両輪とよく言われます。町長がまちづくりを進めていく中で、我々議会としては厳しい目でチェックをし、本当に町民の為になるのかという本質を徹底的に議論していきたいと思っています。

賛否の分かれた議案をピックアップ!

令和6年度 議案第35号 岐南町長の給与の特例に関する条例について

そもそもこの条例は

後藤友紀町長の選挙公約の1つでもある退職金手当相当額(約1500万円)を、任期中における給与月額から減額し、今後行う政策実現の財源とするために制定するものです。

減額の概要

給与月額75万円→41万5千円(33万5千円の減額)

33万5千円×45か月=1507万5千円

反対



村山議員

質疑の後、採決の前に討論が行われました。その内容は…

選挙公約の「退職金はゼロ」を反故されたわけであるが、代わりに報酬を下げ、子育て政策に充当しますと発言されたが、短絡的で具体的に欠ける。労働の対価として、本来受け取るべき給料や退職金の妥当性や正当性を、民間事業者に示す立場であるべき町長が、そういう発想でいいのか。

この議案の問題点は、退職金をゼロにした場合の一般財源の持ち出しは約1000万円ですが、給与を削減した場合は約500万です。給与削減の方が、物価高騰の中町民に負担をかけないことは明白です。

反対



松本議員

町や町民のためにどうしてもやらなければならないことは、たとえ借金をしてでもやるべきで、今までもそうしてきている。町民にとってはその報酬に見合った、またそれ以上の仕事をしていただける期待も含めたものであり、歴代の町長も受けられている。金額についても月額335,000円であれば報酬を減額しなくてもできる。また報酬を事業にあてることは寄付行為に当たる可能性もあり、避けるべきである。

反対



松本議員

退職金相当額を給与からあらかじめ減額することで、4年の任期の間に財源として町民に還元するという意味から、この方法はよりベターである。議会としてどう意思表示するかは、より町民に利益のある形を選んだほうが町の未来にとってより良い形になっていく。

就任4日で「退職金ゼロ」は無理でしたと撤回、代わりに報酬を下げます。この分は子ども提案事業という話だが中身は「まだ分かりません。これからです。」と。具体性がない中で「スピーディーに今どうしても」と必要性を感じない。議論を深めてからでは。

賛成



長谷川議員

賛成



加藤議員

採決の結果

賛成6、反対3で可決されました。

6月定例会ではこんなことが決まりました

賛成=○ 反対=●(※議長は採決に加わりません)

案 件	結果	木下美津子	渡邊憲司	櫻井明※	松原浩二	三宅祐司	松本暁大	村山博司	長谷川淳	加藤雅浩	広瀬恵理子
承認第 1 号 専決処分の承認を求めることについて(岐南町税条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
承認第 2 号 専決処分の承認を求めることについて(岐南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
承認第 3 号 専決処分の承認を求めることについて(令和6年度一般会計補正予算(専決第1号)について)	承認	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号 岐南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号 令和6年度岐南町一般会計補正予算について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第 31 号 令和6年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号 令和6年度岐南町介護保険特別会計補正予算について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第 33 号 令和6年度岐南町水道事業会計補正予算について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第 34 号 岐阜県後期高齢者医療広域連合の処理する事務及び規約の変更について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
選第 2 号 岐阜県後期高齢者医療広域連合会議員の補欠選挙について	選挙確定	後藤 友紀									
選第 3 号 木曽川右岸地帯水防事務組合会議員の補欠選挙について(長の推薦に基づき選挙する議員)	選挙確定	堀場 康伸									
選第 4 号 木曽川右岸地帯水防事務組合会議員の補欠選挙について(長の推薦に基づかないで選挙する議員)	選挙確定	加藤 雅浩									
常任委員会の選任について	選任	総務住民常任委員会委員：広瀬恵理子 福祉土木常任委員会委員：加藤 雅浩									
議会広報特別委員会委員の選任及び委員長・副委員長の選任について	選任	広報特別委員会委員：広瀬恵理子 委員長：村山 博司 副委員長：渡邊 憲司									
議員派遣について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
【追加議案】 議案第 35 号 岐南町長の給与の特例に関する条例について	可決	○	○	-	●	○	●	●	○	○	○
【追加議案】 議案第 36 号 財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-1型)購入)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
【追加議案】 同意第 2 号 羽島郡二町教育委員会委員の任命同意について	同意	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○

議案の詳細につきましては、岐南町ホームページ「提出議案」ページをご覧ください。

提出議案
ページは
こちら

6月定例会

「いっしょが、聞きたい」 一般質問Q&A

9人の議員が
質問しました

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。
この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

一般質問の全容は
YouTubeを
ご覧ください

【定例会3日目】



【定例会4日目】



目次

定例会3日目

- 加藤雅浩 …………… 7
 - ◎ ハラスメント問題で失った町の信頼回復に向けて
 - ◎ 子どもたち一人一人にあった個別最適な学びの実現に向けて
- 長谷川淳 …………… 8
 - ◎ 来る人口減少社会への対応
 - ◎ 経常収支比率を下げるには
 - ◎ 障がい者優先調達推進法
 - ◎ ごみ積み替え施設の活用

定例会4日目

- 村山博司 …………… 9
 - ◎ 町民サービスの適正な執行体制を問う
 - ◎ 所信表明をふまえて町政運営の考え方を問う
- 木下美津子 …………… 10
 - ◎ 災害時のトイレ対策
 - ◎ 難聴の方のために
- 三宅祐司 …………… 11
 - ◎ 巡回バスの早期廃止を問う
- 松原浩二 …………… 12
 - ◎ 安全管理について
 - ◎ 町の未来の方向性について
- 広瀬恵理子 …………… 13
 - ◎ 子どもたちの安全・安心な学校生活に向けて
- 渡邊憲司 …………… 14
 - ◎ 学校について
 - ◎ 自治会について
- 松本暁大 …………… 15
 - ◎ すぐやる！目玉政策について
 - ◎ 令和6年5月1日付の人事異動について



ハラスメント問題で失った町の信頼回復に向けて

調査費を前町長に求めるか部長 負担しないなら大変遺憾

Q ハラスメントを起こした個人の問題への対応は。

A (総務部長) 前町長が起こした数多くのハラスメント行為が岐南町ハラスメント事案に関する第三者調査委員会により認定され、法令違反となる可能性のある行為についても事実認定されました。今後の対応について町の顧問弁護士と協議している状況であり、調査などに支障をきたす可能性があるので、しかるべき時期に議会へ報告します。

Q 町として第三者調査委員会の調査費用を前町長に求めるか。

A (総務部長) 前町長は、令和5年6月5日の全員協議会、及び同年6月6日の本会議における質疑にて、第三者調査委員会の調査費用を負担する旨の発言をしています。

Q 前町長が調査費用を全く負担しないのであれば、町民の皆さまが全額負担することとなり、これは町民の皆さまから税金をお預かりする町として、大変遺憾であると言わざるを得ません。

Q 長期にわたりハラスメントが起きた組織の問題点をどう考えるか。

A (総務部長) 調査報告書において、今回のハラスメント事案の最大の要因は、前町長の強いパーソナリティによるものと、前町長のハラスメントに対する「無自覚・無関心・無理解」であると結論付けています。



1240万円の調査報告書

管理職の対応不全に関しては、被害職員から相談があったにもかかわらず、前町長の強力な人事権の掌握や被害職員の特定を恐れ、本来行うべき管理職員としての職責を全うできず、被害の継続・拡大を招く結果となりました。
こうした果たすべき対応が機能しなかったことが、長期化した組織の問題と考えています。

Q アクティブバイスタンダーがハラスメントの抑止になる施策展開を。

A (総務部長) 前町長によるハラスメント事案は、行為者の無理解などが大きな要因でしたが、ハラスメント行為をする者は、得てして無自覚にその言動に及ぶ傾向にあります。そのような状況下で、周りの傍観者が何も行動しないことは、行為者は「何も言われなかった」などとその言動を正当化すると同時に、被害を受けた人に恥意識や無力感を与えてしまうことに繋がります。まさに今回の事案は、そうしたこと積み重ねが被害の継続や拡大に繋がっていました。

アクティブバイスタンダーは、そうした行為を未然に防ぎ、起きた場合も被害を最小限に留める効果が期待できると考えています。

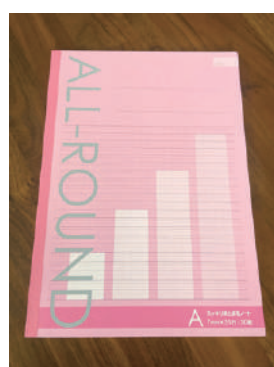
子どもたち一人一人にあった個別最適な学びの実現に向けて

宿題のあり方の再考を教育長 工夫・改善に努めます

Q 自学ノートなどアウトプット学習における宿題のあり方の再考を。

A (教育長) 児童生徒の学力定着に家庭学習は必要不可欠ですが、自学ノートのページ縛りは、「やらされている」という意識が強くなり、作業的内容に終始してしまいう可能性もあります。量的な基準は、児童生徒の実態によって必要な時もあるが、学習の質を高めるための改善は必要であると考えます。

知識・技能、思考力・判断力・想像力、学びに向かう力・人間性等を育むことに適した家庭学習が進められるよう工夫・改善に努めます。



作業になりがちな
自学ノートのページ縛り



・・・ 一般質問 ・・・

6月定例会 3日目



かとう まさひろ
加藤 雅浩 議員



来る人口減少社会への対応

人口減少にどう対応するか 部長 選ばれるまちに

人口減少という社会課題にどう対応していくのか。

（総合政策部長）「岐南町第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、人口の将来展望として掲げる人口規模を維持することを目指し、「ぎなんで育む」「ぎなんで働く」「ぎなんで交わる」「ぎなんで安らぐ」の4つの基本目標を掲げ、KPIを設定し、事業を推進してきました。妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走

町民サービスの適正な 執行体制を問う

人材の適材適所という決まり文句はさておき、まずは、町長の考える、あるべき組織論についてどう考えているのか。

（町長）「強い組織は職員の実成長から生まれる」これが私の考える「組織論」です。

障害を持つ町民や他の役場職員に対する合理的配慮に関し、どのような方針と施策を考えているのか。

（町長）町民に対しては障害の理解を深め、必要かつ、合理的な範囲で柔軟に対応します。また、職員に対しては個人が必要とする労働環境を確保します。

型相談支援の充実を図るため、出産・子育て応援事業を実施し、安心して子育てができる環境を整えてきました。今後はデジタル化の推進やSDGsなど新たな取り組みへの対応を推進し、コンパクトで利便性が高い優位性を生かしながら便利で住みよいまちづくりを進め、「選ばれるまち」として人口規模の維持を目指していきます。

近い将来市町村合併は必要だと思ふか。

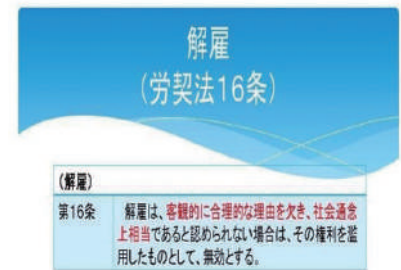
（総合政策部長）2050年頃には人口減少も抑制することと限界を迎え、合併の議論が再開される可能性は考えられます。人口減少が進展する中で、市町村合併については広く議論されてよい課題であります。広域連携による事業規模の拡大や業務の効率化を検討することは考えられますが、市町村合併となれば、行政サービスの維持や効率化だけではなく、文化や歴史も含め、慎重な判断が求められると考えます。



法令順守無視不当解雇では 町長 自己都合退職です

前福祉部長の退職の経緯については、本人から届出があったのか、町長の責務として明確な説明を求めます。尚、前福祉部長と最後の挨拶を交わした際、町長に退職したことは一言も伝えていないことを確認済です。職員一人の生活を守れない人が、町民の暮らしを幸せにできるのでしょうか。任期途中で退職に至ったことに関する、町民への説明責任であること認識のうえお答えください。

（町長）高度の専門的な知識・経験を有する前福祉部長との間で4月に再度契約の更新をしましたが、本人より、令和6年4月23日付け、同年4月30日をもって退職したい旨の届け出が提出されましたので、受理しました。



経常収支比率を下げるには

経常収支比率は一般的には70%～80%が適切です。ここ数年岐南町は90%前後で推移しています。今後人件費や扶助費も上昇していきます。新所平島線や新ごみ処理施設の負担金、学校施設の老朽化。お金はいくらあっても足りません。今、思い切った改革を行い、会計年度任用職員を減らす、維持費に対して利用者の少ない費用対効果の悪い施設を取り壊す等をしていかなければいけないと考えます。

経常収支比率をどう下げていくのか。

（総務部長）今後の長期財政需要として、老朽化した施設の大規模改修事業や新ごみ処理施設建設負担金等、多額の需要額が見込まれる中、エビデンスを積み重ね、町民の皆さまに丁寧な説明を行い、喫緊の政策課題に対応し、将来を見据えた「堅実で持続可能な行政運営」を進めていきます。

障がい者優先調達推進法

平成25年度に障がい者優先調達推進法が施行されました。岐南町の令和

退職したい旨の届け出が提出されましたので、受理したとのことでしたが、慰留はしなかったのか説明ください。特に有期雇用者に対する処遇に関し、労働契約法のうち、どの条文に基づき、どのような法解釈によって退職扱いとしたのか。前福祉部長は積極的に退職届を提出していません。人事権を掌握する町長からの退職勧奨に呼応した退職届と理解するのが自然であります。なぜ期間の猶予もなく本人の意思を無視してまで退職届を出させたのか。本人の自由意志でない退職届、もしくは退職願は無効であります。この人事は重大なハラスメントです。現在、在職している会計年度職員など、有期雇用で働いている職員が町長の答弁内容に注目していますので、具体的に分かりやすく説明してください。

（町長）本人の意思を尊重し受理した。労働法等の適用は関係ありません。

人事異動は特に慎重に行わないと、ハラスメントに直結します。ハラスメント行為は行為者の意思でなく、受け止め方で判断されるのが一般的な定義です。職場におけるハラスメント行為は、重大な人権侵害であって到底許されるものではありません。もし今回の人事異動において、職員からハラスメントの訴えが起きた場合、あ

6年度の優先調達法に基づく備品購入の目標金額はわずか5万円です。

令和7年度の目標金額をあげるべきでは。

（福祉部長）令和7年度については、予算時期に財政部局と協議の上検討していきます。

ごみ積み替え施設の活用

ごみ積み替え施設の活用方法はどうか考えているのか。

（総合政策部長）次期ごみ処理施設が令和9年4月に稼働開始すると積み替え施設は不要となり、この施設の有効活用について検討の必要性を認識しています。利便性が高い場所にあるため、新たな拠点回収の候補地の一つとなりうる可能性があります。今後の岐南町廃棄物処理対策協議会で議論されるものと考えています。



るいは職員でなくても、住民、マスコミや出版社、労働組合などが問題視した場合、前町長のように退職にいたりますが、そういう認識でよろしいでしょうか。

（町長）今回の人事異動ではハラスメントの訴えはありません。

所信表明をふまえて 町政運営の考え方を問う

ハラスメント防止条例制定に向けての取り組みは。

（町長）令和7年3月議会において議案を提出し、同年4月から施行するスケジュールで考えています。

職員団体の結成については。（町長）町として積極的に協力していきます。





みやけ ゆうじ
三宅 祐司 議員

町長の「税金の無駄をなくします！巡回バスの早期廃止」の公約を初めて知った時、自分の認識が違っていたのではないかと思いました。巡回バスに反対は私も同じでしたが、改善案、代替案を伺ったことはありませんでした。町長の第一義が、巡回バス反対＝廃止で公共交通に関心がないのではないか、「税金の無駄をなくします！」が重要で廃止を判断されたのか。廃止の裏に秘策があるのか。様々な考えが頭を巡りましたが、一足飛びの早期廃止には違和感を覚えました。なぜなら将来、公共交通が必要であり重要だからです。そこで、廃止する根拠、廃止後の具体案について伺います。

巡回バスの早期廃止を問う

- Q** 町長の「巡回バスを廃止する根拠」と「巡回バス廃止に伴う具体案」は、関連がありますか。
- A** (町長) 「巡回バスを廃止する根拠」と「巡回バス廃止に伴う具体案」は、関連があります。
- Q** ①私が提案した7件についての分析および見解は。
- A** ①私が提案した7件についての分析および見解は。
- Q** ②公約の「発展型デマンドタクシーで交通弱者の移動手段もしっかり確保」とは具体的にどうするのか。
- A** ②公約の「発展型デマンドタクシーで交通弱者の移動手段もしっかり確保」とは具体的にどうするのか。
- Q** ③すぐやる！目玉政策ならば、廃止の先にある構想、即ち代替案を2、3示してください。
- A** ③すぐやる！目玉政策ならば、廃止の先にある構想、即ち代替案を2、3示してください。
- Q** ④解除した場合、岐南町とバス事業者の信頼関係が失われる将来の影響をどう考えたのか。
- A** ④解除した場合、岐南町とバス事業者の信頼関係が失われる将来の影響をどう考えたのか。
- Q** ⑤質問の①～④の判断が町民にとってどのようなプラスとなるのか。
- A** ⑤質問の①～④の判断が町民にとってどのようなプラスとなるのか。

廃止に伴う具体案は

町長 代替手段の提示を前提

巡回バス廃止の根拠は

町長 利用状況との間にミスマッチ



きのした みつこ
木下 美津子 議員

災害時のトイレ対策

能登半島地震では断水・停電の長期化でトイレが使えず衛生問題が深刻化した。公衆トイレや避難所トイレが劣悪な状況で避難者の中には食事や水分摂取を我慢する人も出た。トイレ環境は避難生活のストレスを高めたり集団感染症の原因又災害関連死の危険性も高める。水分を控えることでエコノミクス症候群も引き起こす。こうした教訓を踏まえ伺います。

Q 災害時のトイレ対策の責任者、司令塔は明確になっているか。

- A** (総務部長) 指定避難所毎に行政側の施設管理者、避難所担当職員、避難者および協力者で避難所運営本部を設置し運営すると定めています。
- Q** 各小学校にそれぞれ7基、中学校に8基合計29基あるマンホールトイレ用マンホールについて、トイレとして使用する際の設置責任者は誰で、便器と仮設テントは何基分備蓄しているか。
- A** (総務部長) 町の災害対策本部の復旧活動班を中心に設置します。便器、仮設テントの備蓄数は全29基分を備蓄倉庫で保管しています。
- Q** 各家庭の備えとして携帯トイレの備蓄の啓発推進の考えは。
- A** (総務部長) 町の総合防災訓練時に、参加者に携帯トイレのサンプルを紹介し、個人での備蓄の啓発に取り組んでいきます。
- Q** 移動式水洗トイレ(トイレトレーラー)についてはどのような考えか。
- A** (総務部長) 購入費や保管場所等課題があります。トイレトレーラーを購入した自治体の事例を調査・研究します。

難聴の方のために



軟骨伝導イヤホンの設置は 部長 使用事例を研究し検討する

- Q** 令和5年度から実施の補聴器購入費助成事業の実績と今後の事業推進はどのように考えているか。
- A** (福祉部長) 助成対象者は本町に住民登録のある65歳以上の方で、両耳の聴力レベルが40デシベル以上の方。補聴器購入費の2分の1上限4万円の助成事業。令和5年度は31件。総額122万5千円の支給。今年度は5月末時点で6件で、24万円を助成しています。補聴器購入により外出の頻度、行事への参加等が増えたとの声、引きこもりや認知症等のリスク軽減につながっています。引き続き広報やホームページ等で制度の周知に努めます。

- Q** 難聴の早期発見のため高齢者の聴力検査を実施すべきでは。
- A** (福祉部長) 国民健康保険の特定検診に聴力検査はありません。聴力検査は難聴の早期発見に効果があると承知していますが実施する予定はありません。
- Q** 最近軟骨伝導イヤホンを窓口に設置する自治体、病院、金融機関が増加している。当町においても役場窓口、図書館に設置してはどうか。
- A** (福祉部長) 通常のイヤホンや骨伝導と比べ、痛みや音漏れが少なく、相手の声が聞きやすく、一部の自治体等で導入されていることは承知しています。導入をしている市町村の情報を収集・研究し、検討します。



みんなで話し合い

岐南町議会では、より町民に開かれた議会とするため、本会議の録画映像を、インターネット映像配信サービスのYouTube(YouTube)を利用し配信しています。



岐南町議会公式チャンネル

チャンネル登録
お願いします!





ひろせ えりこ
広瀬 恵理子 議員

Q 10%、20%いることが分かり、各学

A (教育長) 電池切れの状態

か。

Q 防犯ブザーの電池切れや故障を

A (教育長) 使用しやすい位置

導するともに家庭にも啓発してい

Q 防犯ブザーの必要性と、児童・

A (教育長) 使用しやすい位置

用でできる指導はしているか。

Q 生徒がいざというときにすぐに使

A (教育長) 使用しやすい位置

声掛け、連れ去り防止策は

教育長 不審者情報を共有する

子どもたちの安全・安心な
学校生活に向けて

A (教育長) 将来、教科書や資

Q 将来的に必要なものだけを持

A (教育長) 各学校では個人や

Q クス等に対応しているが、学級の人

A (総務部長) 適正については、

Q 悪い場合もあり、加入率が低く

A (総務部長) 適正については、

Q 今年度参加の少ない各種スポー

A (住民部長) 参加しやすい環

Q 把握し働きかけていきます。

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

A (総務部長) 防災訓練は防災

Q 節目の年齢を対象に祝品を贈呈

A (総合政策部長) 不法投棄に

Q 対応ですがゴミ有料化は必要と考

町の未来の方向性について

て除草を実施、にぎわい街道など
経済環境課と連携を図りながら剪
定等の維持管理を行っています。



まつばら こうじ
松原 浩二 議員

安全管理について

事故がないようにするには

部長 一層良好な道路保全に

Q 交通安全のため横断歩道などの
白線や道路のごぼこの補修

A (土木部長) 道路標示の維持

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

線は道水路草刈業務委託に

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

線は道水路草刈業務委託に

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 樹木や雑草により視界の悪い交

A (土木部長) 繁茂が著しい路

Q 短い時間内で食べることへの焦

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 計上で町の重要施策、中学校借地

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 料は4900万円で、今後取得方

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 針です。

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 令和6年度予算保留検討につ

A (住民部長) 学校給食費は令

Q いて、岐南中学校の2年生の美

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 術の授業でマンホールデザインの優

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 作3点を選び、実際にマンホール化

A (住民部長) 学校給食費は令

Q の喜びや更なる町への愛着が深ま

A (住民部長) 学校給食費は令

Q まで、今年度は3年生であり卒業

A (住民部長) 学校給食費は令

Q 対応はどのようか。

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

Q 用に対し効果が得られにくい

A (町長) 本事業はPRをする費

楽しく安全な給食時間を 教育長 工夫・改善をします



肩に重いカバン

Q 中学校の自転車置き場の増設を

A (住民部長) 自転車通学にな

Q れば重いカバンを持つ負担は

A (住民部長) 自転車通学にな

Q 減ります。駐輪場収容台数は48

A (住民部長) 自転車通学にな

Q 0台となっており、現在自転車通

A (住民部長) 自転車通学にな

Q 学をしている生徒全て確保でき

A (住民部長) 自転車通学にな

Q る状況です。今後、自転車通学

A (住民部長) 自転車通学にな

Q の地域を見直す際は、学校を主体

A (住民部長) 自転車通学にな

Q とした生徒・保護者・教育委員会

A (住民部長) 自転車通学にな

Q ・町が協議する場を新たに設け、

A (住民部長) 自転車通学にな

Q 多様な視点で課題を整理し、生徒

A (住民部長) 自転車通学にな

Q にとって最適となるよう協議する

A (住民部長) 自転車通学にな

Q ことを考えています。

A (住民部長) 自転車通学にな

Q るようになります、身軽に登校

A (住民部長) 自転車通学にな

Q することはできるでしょう。

A (住民部長) 自転車通学にな

Q 中学校の自転車置き場の増設を

A (住民部長) 自転車通学にな

Q して自転車通学範囲の見直しを

A (住民部長) 自転車通学にな

Q すること、身体的負担を軽減でき

A (住民部長) 自転車通学にな

Q ないか。

A (住民部長) 自転車通学にな

マンホールデザインの優秀作3点



篠田沙羅さん
岐南といえはしまいでしょ!

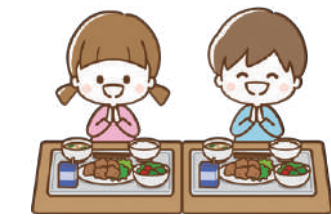


佐藤花耶さん
あったか岐南町



後藤舞衣さん
伏屋の獅子芝居

こと、1月に発生した能登半島地
震を踏まえ、防災・減災事業を早
急に進めること、また下水道事業
の安定かつ持続的な経営を優先さ
せることなどを理由に、予算は議
員の全会一致により削除となり、
実施するには至りませんでした。今
後予定しております子ども提案型
事業をはじめ、適切なプロセスを踏
み、説明責任を果たしながら進め
ていきます。



児童生徒たちが楽しく、安全
に食事が取れる取り組みが今
後可能か。

Q 児童生徒たちが楽しく、安全

A (教育長) 岐南町の小中学校

Q における給食時間は小学校で

A (教育長) 岐南町の小中学校

Q 45分、中学校で40分です。今ある

A (教育長) 岐南町の小中学校

Q 授業時間や単位時間等の学校の仕

A (教育長) 岐南町の小中学校



まつもと あきひろ
松本 暁大 議員

Q 政策実現のためとあるが、どのような政策を考えているのか。事業の見直しでも対応することは可能であり、あえて「退職金をゼロ」に掲げた真意とは。

A (町長) 公約は目的達成の手段であって、そのものが目的ではないことを大前提とし「退職金をゼロに」という公約は、町民に対して常に町民目線であるというメッセージと覚悟を伝えると同時に、退職金相当である約1500万円を財源とした政策実現の為に、退職金を「ゼロ」にすることが目的ではありません。このような想いから、様々な方法の中で有益且

すぐやる！ 目玉政策について

- Q** 現実的な手段として、「退職金相当額を給与から減額する」ことで退職金を実質ゼロにする方法を選択しました。
- A** 1500万円を財源とした政策実現とは。
- Q** (町長) 新規事業に充当する財源の確保は難しく、公約実現に向けては給与を減額することが最善の選択肢と判断しました。未来を担う子どもたちが何を考え、求めているのか、声を聴き、思いや提案を形にする「子ども提案事業」等を実施したいと考えています。
- Q** ならば最初から報酬削減を公約で掲げるべきで、選挙の時の公約が思い付きに感じるが。
- A** (町長) 公約には退職金をゼロにと標記しましたが、思い付きではなく、「目指すところが何なのか」をお示ししたものです。
- Q** 「退職金をゼロに」とだけ掲げておいて、当選後すぐに覆すことについて、ご主張は誠実であると言えるのか。
- A** (町長) 公約に縛られず、柔軟な政策を執ることも約束を守るという点では重要であり、誠実であると認識しています。
- Q** 前町長は議会への説明が不十分等を訴え、理解を得て進めてい

- Q** きたいなどと表明されたにもかかわらず、報酬減額案を最終日に上程では賛成・反対しかできない。どこに「ご丁寧な説明・ご意見」という話になるのか。仰られていることと矛盾していないか。
- A** (町長) 承知しているが、有意義なものであり、迅速に取り組みたいという思いから、このタイミングになりました。
- Q** 前福社部長との契約継続が交わされている中で、突然の退



『政策とは。公約とは。』

令和6年5月1日付の 人事異動について

- Q** 適材適所の人事異動であったか。
- A** (町長) 短い時間でできる限り対話を行い、全職員の自己申告書に目を通し、副町長とほぼ毎日すり合わせを行ないました。適材適所の人事異動であったと考えています。
- Q** 前福社部長との契約継続が交わされている中で、突然の退
- A** (町長) 退職したい旨の届出があったので受理しました。
- Q** 本人の意思による辞職願が町長 本人の意思であると理解
- A** 前福社部長からは「町の福祉のため、新町長の下、尽力します」と聞いていたが、急遽「大変お世話になりました」との連絡があり、挨拶文の文面も不自然なことから本人と話をした。時系列で経緯を伺ったが、答弁と本人との話に齟齬があり過ぎる。
- Q** 今一度お尋ねする。退職は、本人の意思による辞職願を受理したということと間違いないか。
- A** (町長) 繰り返しになりますが、前福社部長から退職願が直接私に提出されましたので、本人の意思による退職であるとして理解しています。
- Q** 後藤町長は取材に「私は退職届を受け取っただけ。町幹部と前部長のやり取りは知らない」などと話した。(令和6年6月14日付 毎日新聞から引用)



(令和6年6月14日付 毎日新聞から引用)



わたなべ けんじ
渡邊 憲司 議員

学校について

繋がり難い理由は 部長 原因を調査し改善に努めます

Q なぜサーバーに繋がり難いのか。改善方法があるのであれば、改善すべきではないか。

A (住民部長) 岐南町は「センター集約型」で、笠松町は「学校個別接続型」という違いがあり、笠松町は繋がり易いと聞いていま



ネットワークの改善が求められる

- Q** 現在、YouTubeやゲームなどをタブレットにダウンロードすることができてしまい、教育のみで使うはずのタブレットがエンタメに利用できてしまうため、業者が一括管理し、スムーズな教育環境を作ることができるよう契約変更も考えるべきでは。
- A** (住民部長) 町のデジタル推進室や教育委員会のICT支援専門員と相談しながら、岐南町に適したネットワーク構成を考えます。
- Q** 総務省は情報共有を効率化するため、電子閲覧板やオンライン会議など、市区町村が自治会のデジタル化に取り組むことの必要性にも触れているが、岐南町も自治会のデジタル化を考えていくべきでは。
- A** (総務部長) デジタル化の実施に意欲がある自治会があれば、補助金を付けることも検討します。
- Q** 住民より「自治会に加入するメリットがない」との声があることから、例えば、総合体育館や町民センターの使用料や住民票などの料金、今後始まるゴミの有料化料金など、自

自治会について

自治会メリットを作っては 部長 地域で魅力を高めてください

- Q** 現在、全国的に、加入率の低下や、脱退していく方の多さから、自治会解散に追い込まれる事例も出てきています。
- A** (総務部長) 施設使用料や住民票請求などの料金変更についてもメリットをつくる手段のひとつだと認識していますが、地域の魅力を高めることが自治会に加入するメリットに繋がると考えています。
- Q** 自治会加入者へのメリットを作っていくのであれば、自治会カードや自治会アプリを検討していくべきでは。
- A** (総務部長) 自治会加入者へのメリットとして「自治会カード」や「自治会アプリ」を作る考えはありませんが、先進的な取り組みを行っている自治体の事例を調査・研究していきます。
- Q** 自治会加入者の料金を区別することで自治会に加入するメリットを作ってみては。
- A** (総務部長) 施設使用料や住民票請求などの料金変更についてもメリットをつくる手段のひとつだと認識していますが、地域の魅力を高めることが自治会に加入するメリットに繋がると考えています。



もっと知ればもっと好き！
まちの笑顔とチャレンジを
ご紹介します！！

VOICE

西小学校・ オヤジの会

西小オヤジの会は、子供たちの
育成と親子が楽しく触れ合える
機会を増やすことを主な目的と
する非営利団体です。



オヤジの会最大の特徴は？

イベントへの参加は時間が合えば気軽に参加してもらう形をとっている点であり、強制することは決してありません。その結果、会員の士気が高まり、また強い絆も生まれています。会の活動は、基本的には学校のお手伝いであり、具体的には運動場の草刈りや遊具のペンキ塗り、花壇の整地などになります。その中でも大きなイベントとしては、夏祭りや餅つき大会が挙げられます。

これらのイベントでは、PTA会員はもちろん、学区内に居住する地域住民の皆様とも連携をさせていただき、毎年大盛況となっていて、さらには、深まった絆が功を奏し、ランニングや登山、飲み会、サバゲー、ツーリングなど、多岐にわたるサークル活動が毎週のように行われています。

今後も皆様のご支援をいただきつつ、まずは私たち会員が楽しめる団体にしたいと考えています。

その結果、子供たちの笑顔に繋がればこれ以上の喜びはありません。

表紙の題字

「ぎなん」

岐南中学校1年

おのぎ あんじゅ

小野木 杏珠さんの
作品です



夏祭りお化け屋敷

編集後記



■6月より新たに広報委員1人が加わり、5人のメンバーで「議会だより」の作成にたずさわってまいります。この「議会だより」が、町民の皆様に分かりやすく身近に感じていただけるよう丁寧な紙面づくりに努めてまいります。ご意見、ご要望があれば、当委員会にお寄せいただければ幸いです。
(村山)

■オヤジの会は毎年の夏祭りでお化け屋敷を作って子供たちと一緒に楽しむことなどの活動を通じて、年齢関係なく友人を作ったりもできる集まりなのだと思います。中には岐南町に引越してきたばかりで知人もいない中、オヤジの会に入っていた方がいるくらいで、こうした活動がPTAだけでなく岐南町の発展にも寄与するように感じました。
(渡邊)

■総会後の懇親会で「給食を食べられましたか。どう思われましたか」というお話がありました。全国的に無償化は進んでいるが「教育・食育」という観点において「質を高めることも欠かせないことであり、無償化施策の検証と財源を踏まえ、施策の改変も必要なのではないかと感じています」。
(松本)

■今回は町長インタビューを担当しました。仕事と家事・育児との両立は大変です。私も子どもをお風呂に入れることと夜一緒に寝ることはずっと続けています。仕事と家事は夫婦で分担できますが、育児は協力してやらなければいけないと改めて感じました。
(長谷川)

■初めての議会だより作成となります。今回定例会質疑のページを担当しました。賛否の分かれた議案をピックアップして反対、賛成討論を掲載しています。それぞれの視点があり、考えや意見の違いは当然です。これからも町や町民の皆様を想い、努めて参ります。
(広瀬)

議会広報 特別委員

委員長	村山 博司
副委員長	渡邊 憲司
委員	松本 暁大
委員	長谷川 淳
委員	広瀬 恵理子